

熊本県の地域医療における現状・課題

熊本県健康福祉部

熊本県の地域医療における現状・課題

1. 県内の医療施設従事医師数

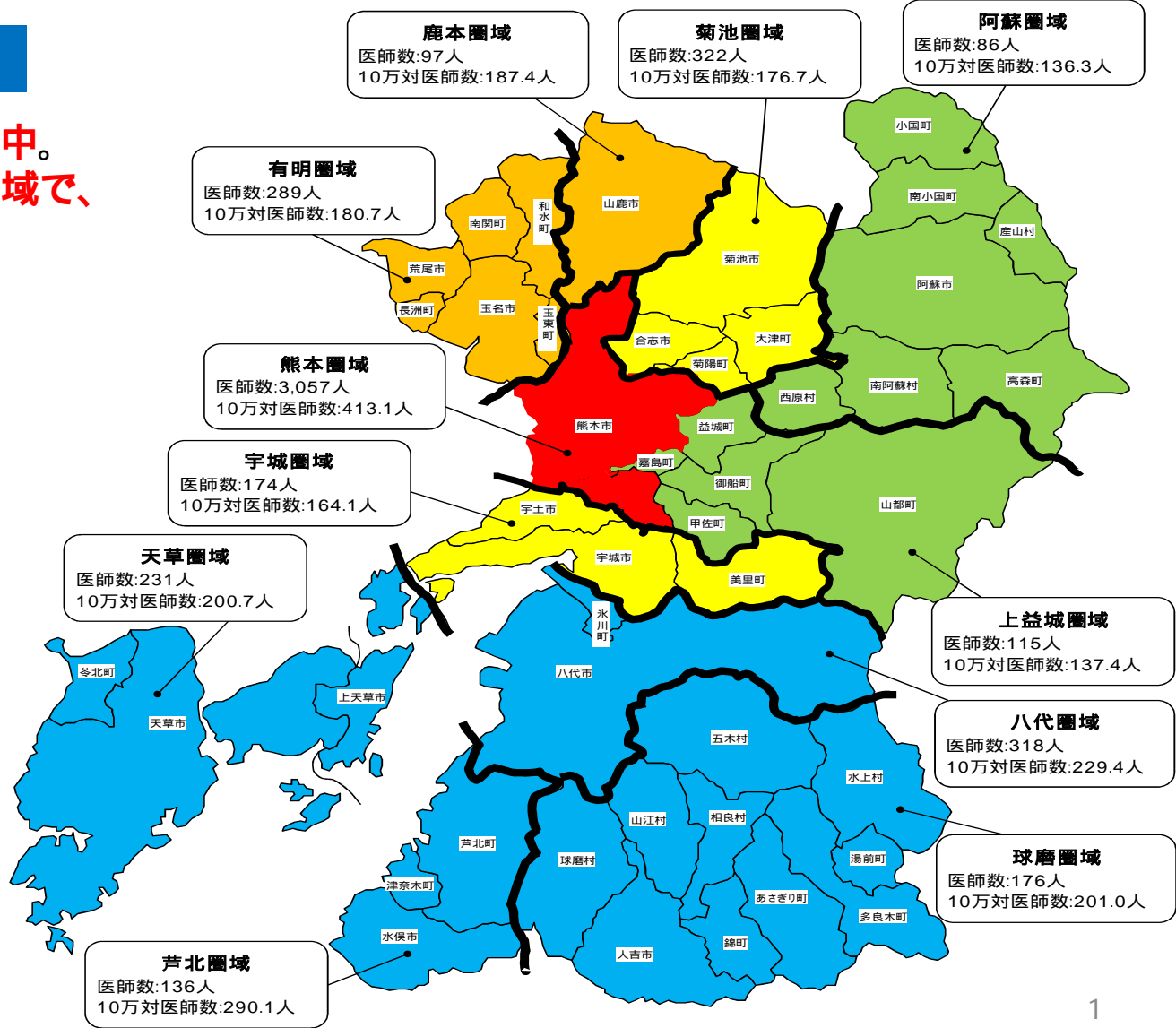
本県の医師の約6割が熊本市に集中。
 「熊本」及び「芦北」を除く9圏域で、
 全国平均を下回っている。

熊本県の医師数(実数): 5,001人

<人口10万人当たりの医師数>

熊本県 : 281.9人
 熊本市外 : 187.8人
 全国 : 240.1人

人口10万人当たりの医師数

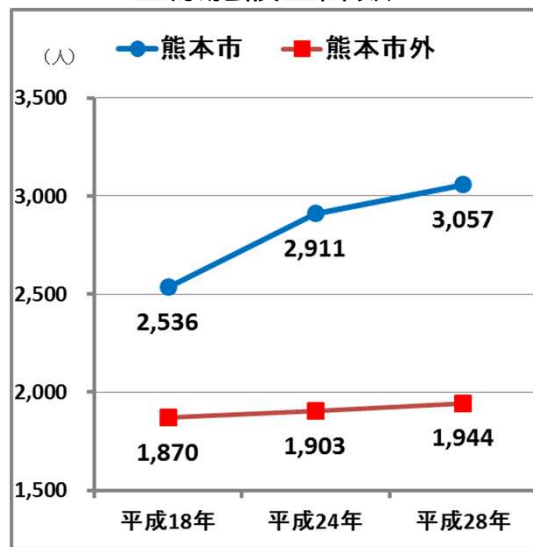


熊本県の地域医療における現状・課題

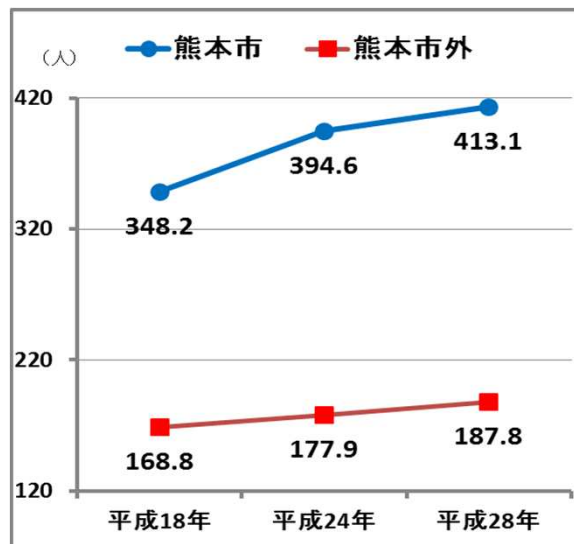
2. 県内の医療施設従事医師数の推移 (H18 H28)

- 熊本市内の医師が521人増加したのに対し、熊本市外の医師は74人の増加。
- 人口10万対医師数は、熊本市内は64.9人増加したのに対し、熊本市外は19.0人の増加に留まる。

医療施設医師数



人口10万対医療施設医師数



(単位:人)

圏域	平成18年	平成24年	平成28年	平成18年	平成28年
				増減数	増減率
全国	206.3	226.5	240.1	33.8	16.4%
熊本県	240.0	266.4	281.9	41.9	17.5%
熊本・上益城	468.1	530.7	550.5	82.4	17.6%
熊本市	348.2	394.6	413.1	64.9	18.6%
上益城郡	119.9	136.1	137.4	17.5	14.6%
宇城	145.8	167.3	164.1	18.3	12.6%
有明	169.8	167.9	180.7	10.9	6.4%
鹿本	165.9	175.5	187.4	21.5	13.0%
菊池	166.2	175.6	176.7	10.5	6.3%
阿蘇	113.3	121.2	136.3	23.0	20.3%
八代	194.8	205.5	229.4	34.6	17.8%
芦北	251.2	266.1	290.1	38.9	15.5%
球磨	179.4	179.6	201.0	21.6	12.0%
天草	182.8	196.5	200.7	17.9	9.8%
熊本市外	168.8	177.9	187.8	19.0	11.3%

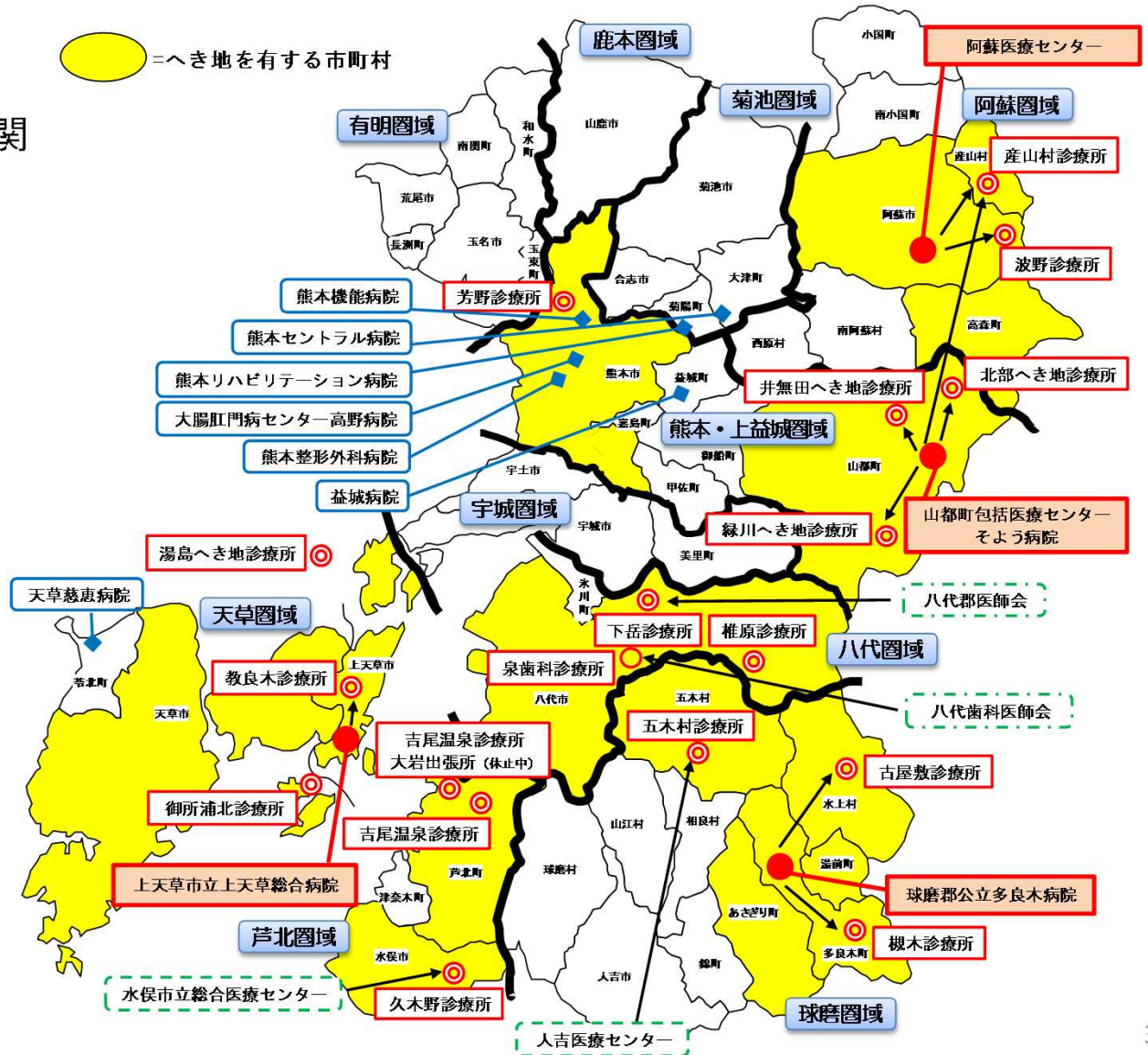
【厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基に熊本県医療政策課作成】

熊本県の地域医療における現状・課題

3. へき地診療所の現状

多くのへき地診療所が、他の医療機関からの医師派遣を受けている。

- へき地診療所
- へき地歯科診療所
- へき地医療拠点病院
- へき地医療支援病院



熊本県の地域医療における現状・課題

4. 県内の二次救急を担う医療機関の現状

- 二次救急を担う医療機関では、常勤医1人あたり年間9人～109人の救急患者に対応
- 8病院において、他の二次救急病院へのアクセス時間が30分超。

県内の二次救急病院の状況

圏域名	施設名	常勤医師数 (H30.7.1現在)	救急搬送車による 搬送受入患者数 (H29.4.1～H30.3.31)		他の二次救急 病院へのアクセ スが30分超
			常勤医一人 当たり患者数		
熊本・上益城 (上益城)	山都町包括医療センター	4	320	80	
	そよう病院				
宇城	宇城総合病院	20	1,327	66	
	済生会みすみ病院	11	797	72	
	熊本南病院	16	436	27	
	宇城市民病院	2	47	24	
有明	公立玉名中央病院	70	2,531	36	
	荒尾市民病院	49	1,860	38	
	和水町立病院	4	140	35	
	玉名地域保健医療センター	8	144	18	
鹿本	山鹿市民医療センター	27	1,004	37	
	山鹿中央病院	12	359	30	
	保利病院	6	512	85	
	三森循環器科・呼吸器科病院	2	108	54	
菊池	熊本再春医療センター	44	1,566	36	
	川口病院	7	670	96	
	熊本セントラル病院	28	854	31	
	菊池中央病院	7	161	23	
	菊陽台病院	5	80	16	
	熊本リハビリテーション病院	23	289	13	
	菊池都市医師会立病院	9	302	34	
	岸病院	1	9	9	
阿蘇	阿蘇医療センター	9	896	100	
	小国公立病院	8	283	35	
	阿蘇温泉病院	12	143	12	
	大阿蘇病院	6	125	21	
	阿蘇立野病院	2	100	50	

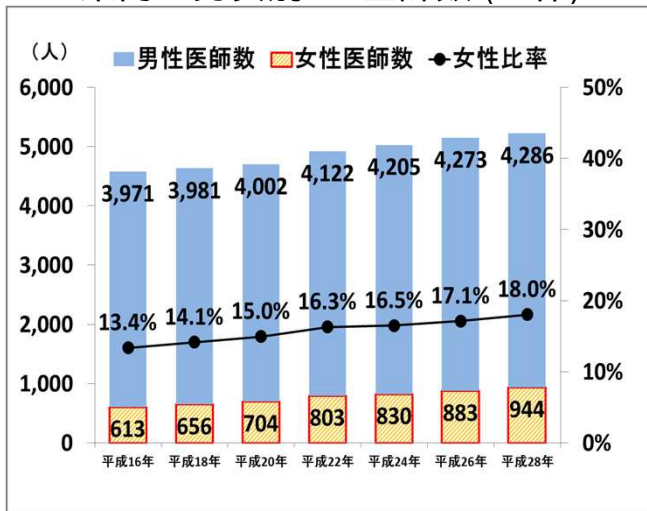
圏域名	施設名	常勤医師数 (H30.7.1現在)	救急搬送車による 搬送受入患者数 (H29.4.1～H30.3.31)		他の二次救急 病院へのアクセ スが30分超
			常勤医一人 当たり患者数		
八代	熊本労災病院	87	3,815	44	
	熊本総合病院	62	2,782	45	
	八代北部地域医療センター	4	105	26	
芦北	国保水俣市立 総合医療センター	49	1,393	28	
	岡部病院	6	108	18	
球磨	人吉医療センター	53	2,962	56	
	球磨郡公立多良木病院	14	1,024	73	
	外山胃腸病院	4	435	109	
	球磨病院	10	160	16	
天草	天草地域医療センター	32	1,715	54	
	上天草総合病院	13	505	39	
	天草中央総合病院	15	481	32	
	牛深市民病院	4	315	79	
	天草第一病院	17	489	29	
	天草慈恵病院	5	191	38	
	河浦病院	4	227	57	
	新和病院	3	47	16	
	栖本病院	2	40	20	
	苓北医師会病院	3	78	26	

熊本県の地域医療における現状・課題

5. 女性医師の増加

- 本県の平成28年の医師全体に占める女性医師の割合は18%、39歳以下の若年層では31.4%。
- 全国の大学医学部生の約47%が女性。（文部科学省「平成28年学校基本調査」）
- 本県の自治医科大学の卒業医師・学生、医師修学資金の貸与医師・学生の女性割合は約40%。
- 出産や育児を契機として離職する傾向。今後、女性医師の割合は更に高くなる見込み。

県内の男女別の・医師数 (全体)



県内の男女別・医師数 (39歳以下)



熊本県自治医科大学卒業医師・学生、
熊本県医師修学資金貸与医師・学生
の男女別人数 (H30.4.1現在)

	男	女	計
自治医科大学卒業医師 (県職員)	12	8	20
割合	60%	40%	
自治医科大学医学部在学学生	10	6	16
割合	63%	38%	
熊本県医師修学資金貸与医師	16	7	23
割合	70%	30%	
熊本県医師修学資金貸与在学学生	28	20	48
割合	58%	42%	

【厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」を基に熊本県医療政策課作成】

【熊本県医療政策課作成】

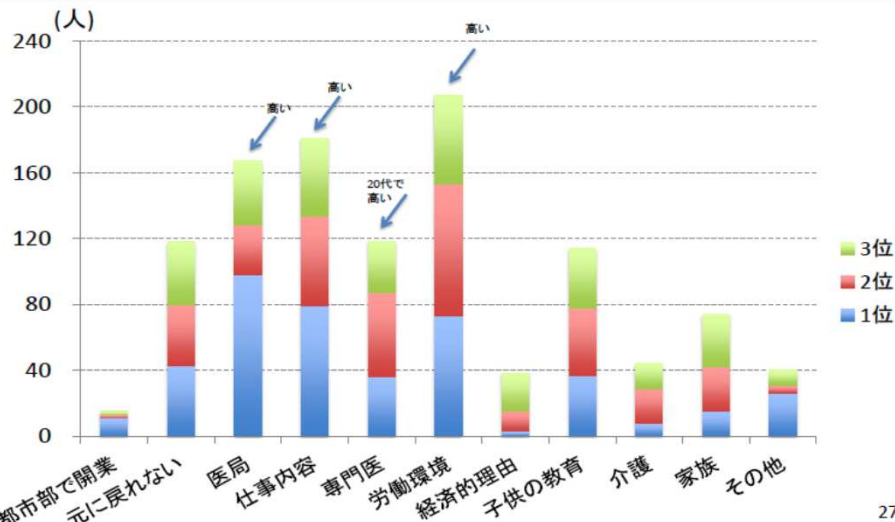
熊本県の地域医療における現状・課題

6. 地域勤務医師の負担増及び専門医取得に対する不安

- 全国的に地域で勤務する意思がある医師は一定数存在するものの、医師が少ない医療機関では夜間や休日の当直等の負担が大きく、自己研さんや家族と過ごす時間の確保もままならない状況。
- また、全国的な傾向として、20代では地域勤務を敬遠する理由の上位に「専門医取得への不安」がある。

地方()で勤務する意思がない理由(20代)

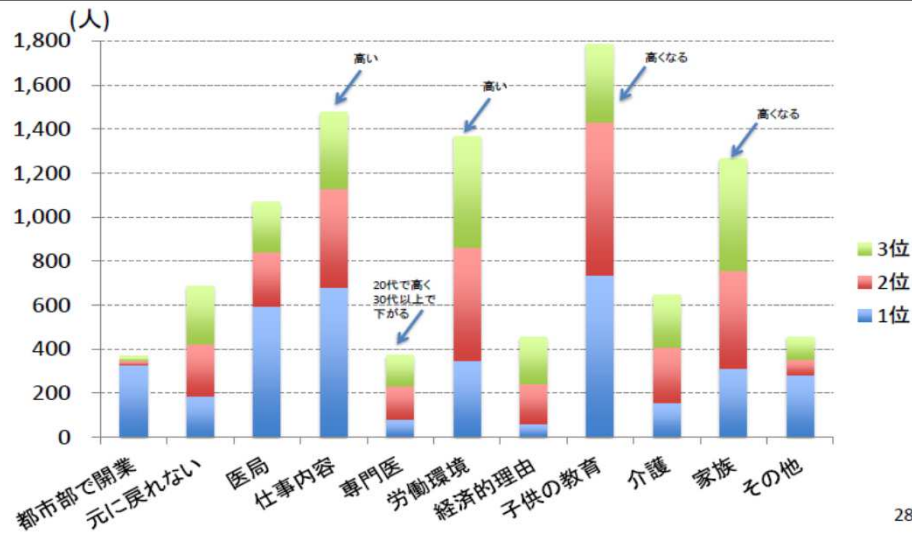
○ 20代医師で地方で勤務する意思がない理由の上位は、労働環境への不安、希望する内容の仕事ができないこと、医局の人事のため選択の余地がないこと。また、専門医の取得に不安があることもこの世代に特徴的な上位の理由。



27

地方で勤務する意思がない理由(30・40代)

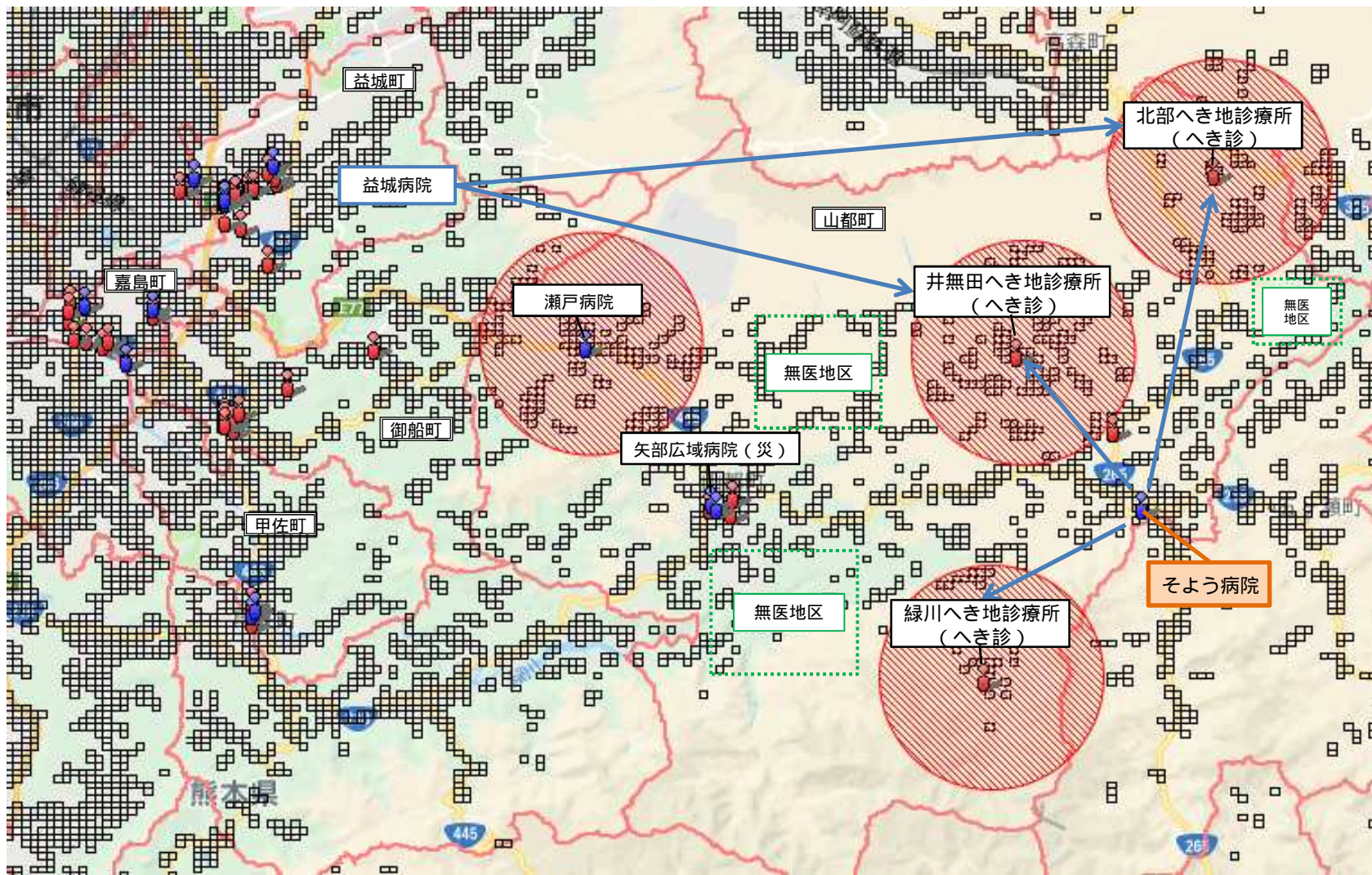
○ 30・40代医師で地方で勤務する意思がない理由の上位は、子供の教育環境が整っていないことや家族の理解が得られないこと。また、希望する内容の仕事ができないこと、労働環境への不安は依然として上位の理由だが、専門医の取得への不安は理由として少ない。



28

()地方:東京23区及び政令指定都市、県庁所在地等の都市部以外

<参考> 各圏域の現状【熊本・上益城圏域（上益城）】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
- へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
- その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【熊本・上益城圏域（上益城）】

【基本情報】

人口 : 81,768人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 783.96km²
医療機関数 : 13病院、44診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 115人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

そよう病院【57床 (一般57床)】

医師数 : 常勤医4人

政策医療 : 救急、へき地

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所 (曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より)

(1) 北部へき地診療所 (木PM (第1、3週のみ)、金PM 患者数:13.3人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

(2) 井無田へき地診療所 (火PM、木 (第2、4週のみ) 患者数:9.3人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

(3) 緑川へき地診療所 (月PM (第2、4週のみ) 患者数:13.3人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: ①)

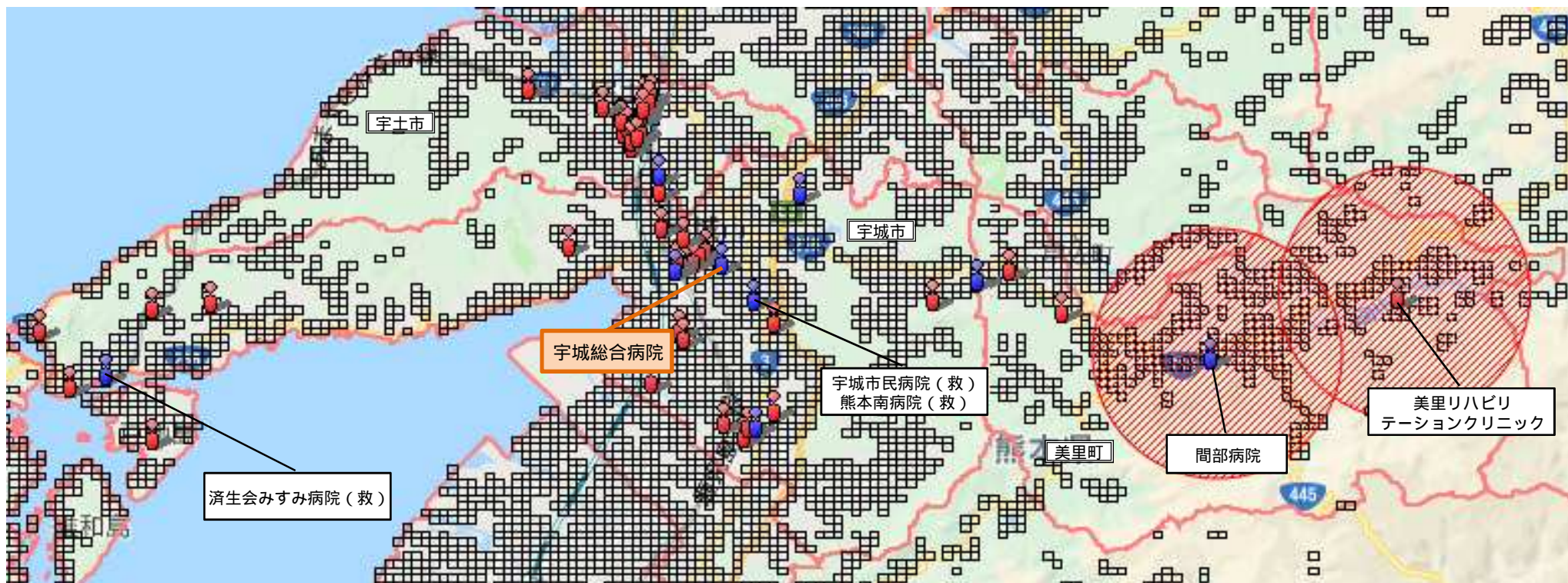


患者数 : H29.4月 ~ H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

【地域の特徴】

- 地域面積783.96km²、医療機関数13病院・44診療所、医師数115人。
- へき地診療所 (3診療所) は、他の医療機関から医師派遣を受けている。
- 二次救急を担う病院はそよう病院のみ。

<参考> 各圏域の現状【宇城圏域】



- 凡例
- : 病院
 - : 診療所
 - : 半径4km圏内
 - へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
 - : 地域医療拠点病院
 - その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
 - : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【宇城圏域】

【基本情報】

人口 : 103,806人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 406.91km²
医療機関数 : 11病院、58診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設内等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 174人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 宇城総合病院【204床 (一般200床、感染症4床)】

医師数 : 常勤医20人

政策医療 : 救急、災害、糖尿病、感染症

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所

なし

救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: (人))

宇城市民病院

47

熊本南

病院

436

宇城総合病院

1,327

済生会みすみ

病院 797

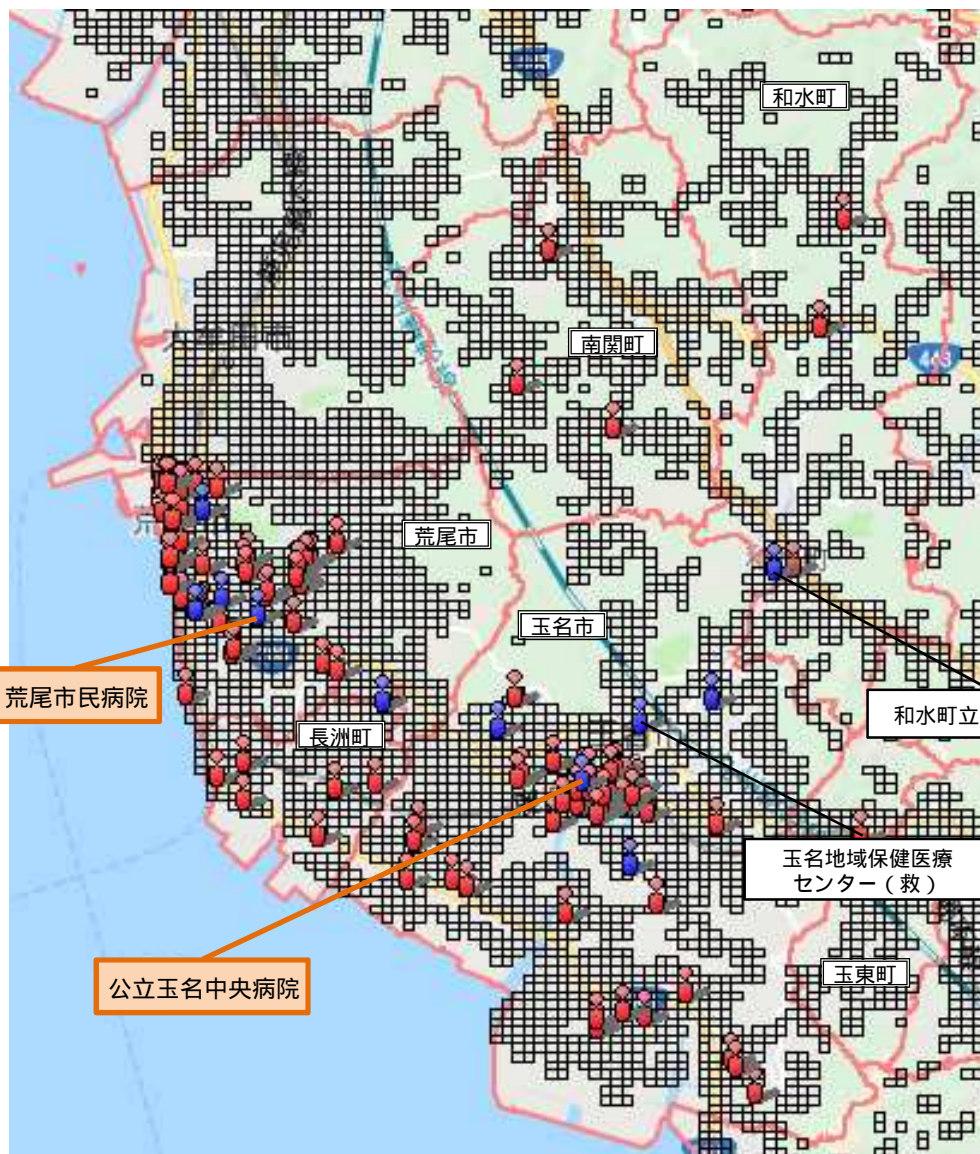
計2,607人

患者数 : H29.4月 ~ H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)





【圏域の特徴】

- 圏域面積406.91km²、医療機関数11病院・58診療所、医師数174人。
- へき地診療所なし。
- 宇城総合病院、済生会みすみ病院、熊本南病院で9割以上の二次救急患者を受け入れ。

< 参考 > 各圏域の現状【有明圏域】



凡例

-  : 病院
-  : 診療所
-  : 半径4km圏内
へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
- その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
-  : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【有明圏域】

【基本情報】

人口 : 155,860人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 421.43km²
医療機関数 : 12病院、104診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧(県医療政策課作成)より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 289人 (H28.12月現在。三師調査(医療施設従事医師数)より)

地域医療拠点病院

(1) 公立玉名中央病院【302床(一般)】

医師数: 常勤医70人

政策医療: 救急、災害、小児、心疾患、糖尿病

(2) 荒尾市民病院【274床(一般270床、感染症4床)】

医師数: 常勤医49人

政策医療: 救急、周産期、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、感染症

病床数: H31.4月現在。医療施設一覧(県医療政策課作成)より

常勤医師数: H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所

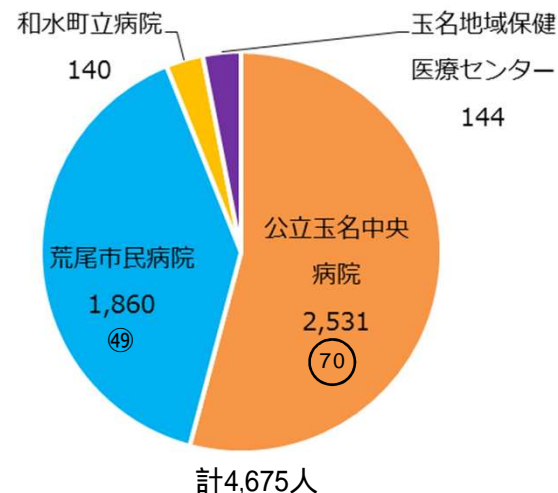
なし

【圏域の特徴】

- 圏域面積421.43km²、医療機関数12病院・104診療所、医師数289人
- へき地診療所なし。
- 荒尾市民病院、公立玉名中央病院で9割以上の二次救急患者を受け入れ。

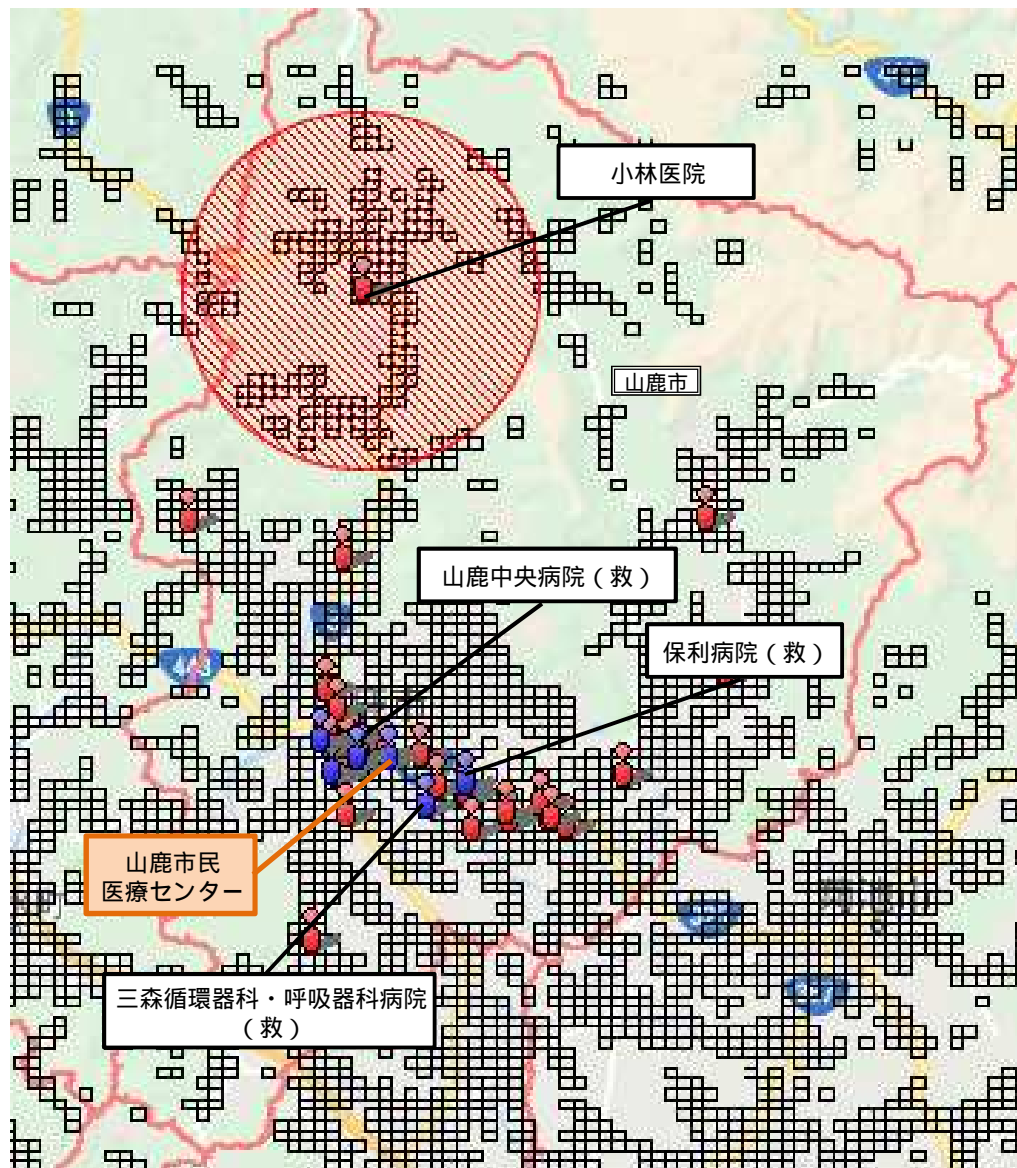
救急搬送車による搬送受入患者数(人)

(常勤医師数: ①)



患者数: H29.4月~H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数: H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

< 参考 > 各圏域の現状【鹿本圏域】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【鹿本圏域】

【基本情報】

人口 : 50,049人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 299.69km²
医療機関数 : 6病院、34診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 97人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 山鹿市民医療センター【201床 (一般197床、感染症4床)】
医師数 : 常勤医27人
政策医療 : 救急、災害、がん、心疾患、糖尿病、感染症

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所
なし

【圏域の特徴】

- 圏域面積299.69km²、医療機関数6病院・34診療所、医師数97人。
- へき地診療所なし。
- 山鹿市民医療センター、保利病院、山鹿中央病院で9割以上の二次救急患者を受け入れ。

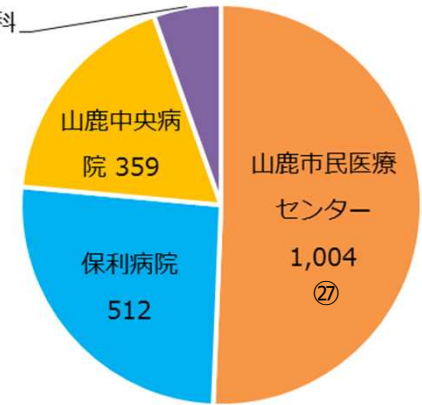
救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: ②)

三森循環器

科・呼吸器科

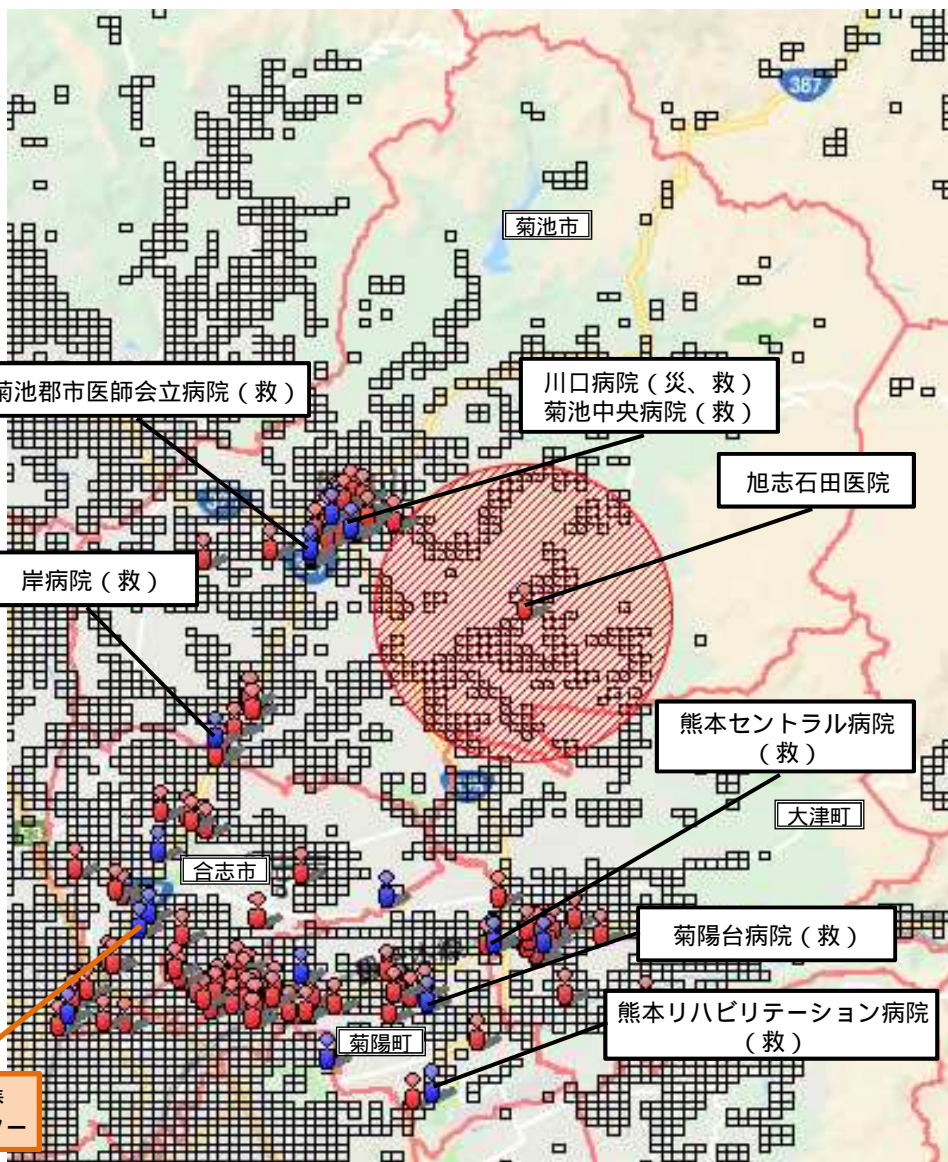
病院 108



計1,983人

患者数 : H29.4月～H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

< 参考 > 各圏域の現状【菊池圏域】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
- へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
- その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

熊本再春
医療センター

< 参考 > 各圏域の現状【菊池圏域】

【基本情報】

人口 : 184,878人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 466.6km²
医療機関数 : 16病院、111診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 322人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 熊本再春医療センター【513床 (一般)】

医師数 : 常勤医44人

政策医療 : 救急、小児、がん、心疾患、糖尿病

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所

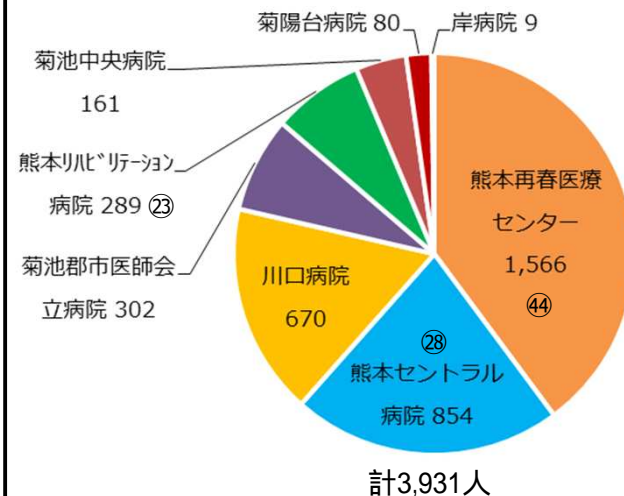
なし

【圏域の特徴】

- ・ 圏域面積466.6km²、医療機関数16病院・111診療所、医師数322人。
- ・ へき地診療所なし。
- ・ 複数の病院で二次救急患者に対応。

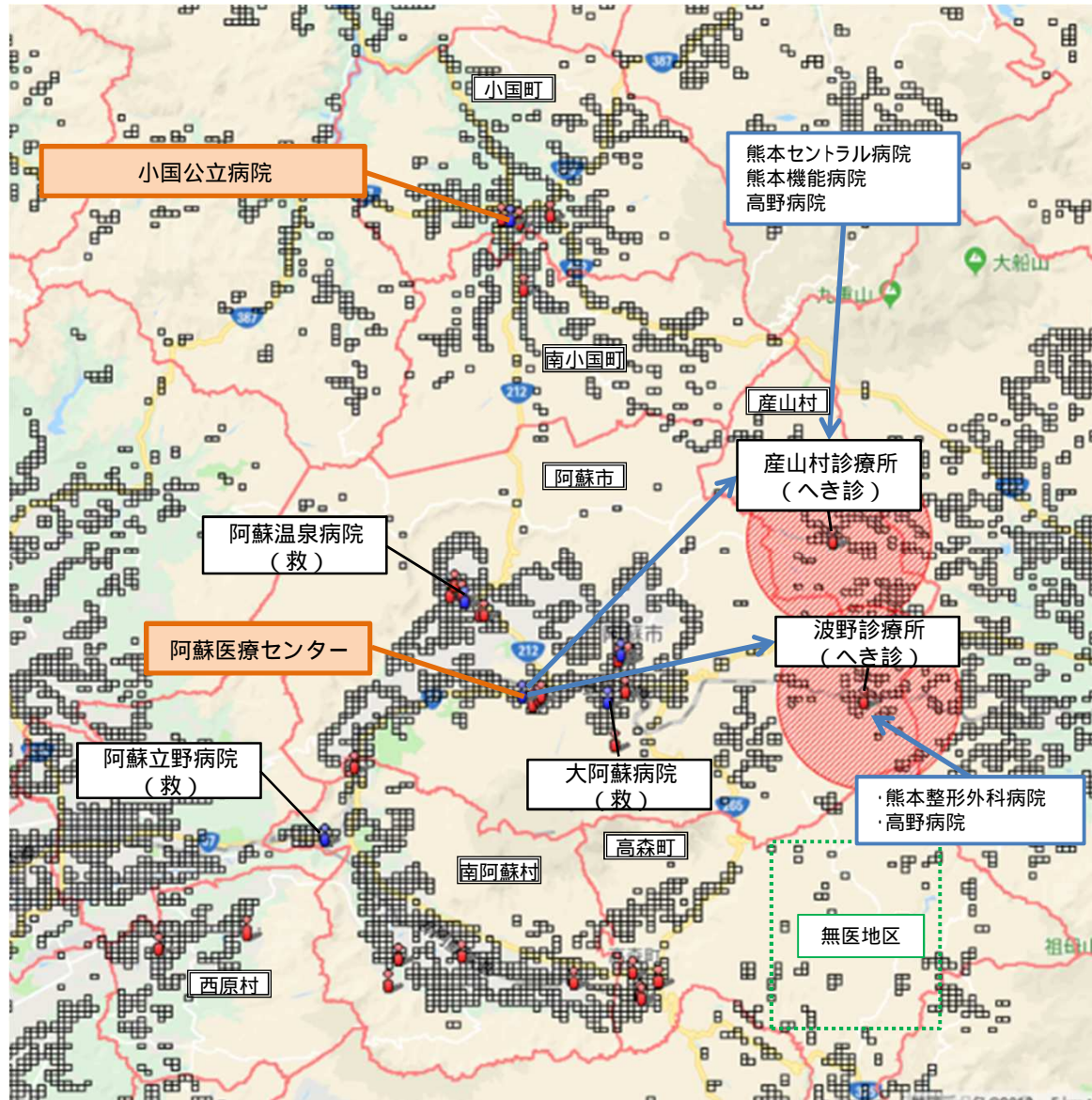
救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: (人))



患者数 : H29.4月 ~ H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

< 参考 > 各圏域の現状【阿蘇圏域】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
- へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
- その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【阿蘇圏域】

【基本情報】

人口 : 60,286人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 1079.55km²
医療機関数 : 6病院、29診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 86人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 阿蘇医療センター【124床 (一般120床、感染症4床)】

医師数 : 常勤医9人

政策医療 : 救急、災害、へき地、脳卒中、心疾患、糖尿病、感染症

(2) 小国公立病院【75床 (一般75床)】

医師数 : 常勤医8人

政策医療 : 救急

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所 (曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より)

(1) 産山村診療所 (月～金、患者数:25.0人)

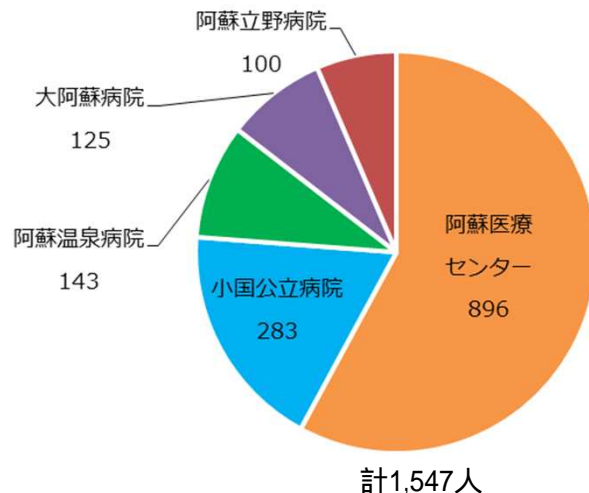
診療体制 : 常勤医 (月、火)、非常勤 (水～金)

(2) 波野診療所 (月、火、木AM、金、患者数:21.1人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: ①)

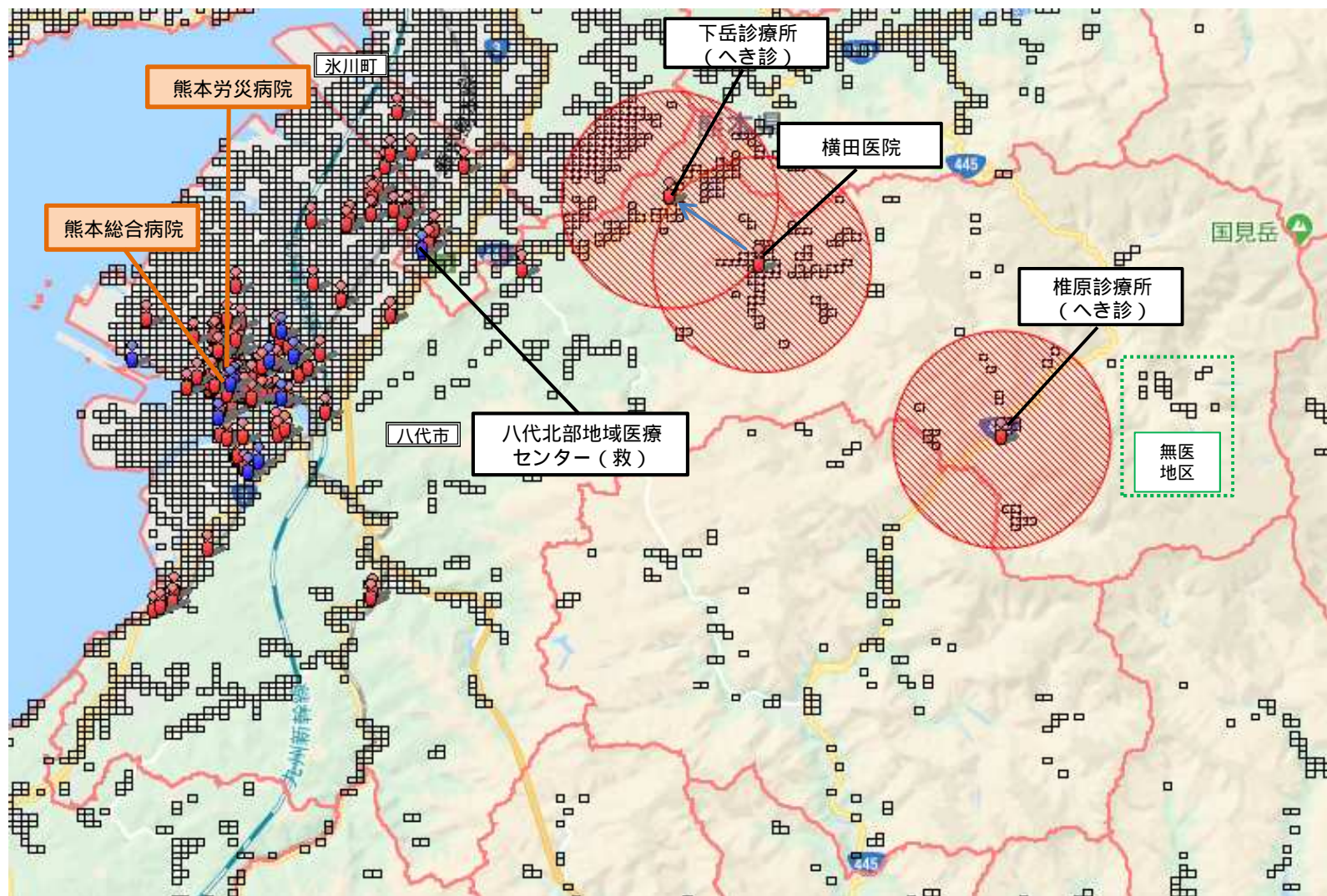


患者数 : H29.4月～H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

【圏域の特徴】

- ・ 圏域面積1079.55km²、医療機関数6病院・29診療所、医師数86人。
- ・ へき地診療所 (2診療所) は他の医療機関からの医師派遣を受けている。
- ・ 二次救急の7割超を阿蘇医療センター、小国公立病院で受け入れている。

< 参考 > 各圏域の現状【八代圏域】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称 : 地域医療拠点病院
その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【八代圏域】

【基本情報】

人口：135,446人（H31.4月現在。熊本県推計人口調査より）
面積：714.72km²
医療機関数：11病院、109診療所（H31.4月現在。医療施設一覧（県医療政策課作成）より）
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数：318人（H28.12月現在。三師調査（医療施設従事医師数）より）

地域医療拠点病院

- (1) 熊本労災病院【410床（一般）】
医師数：常勤医87人
政策医療：救急、災害、周産期、小児、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病
- (2) 熊本総合病院【400床（一般396床、感染症4床）】
医師数：常勤医62人
政策医療：救急、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、感染症

病床数：H31.4月現在。医療施設一覧（県医療政策課作成）より
常勤医師数：H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所（曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より）

- (1) 下岳診療所（火、金 患者数:24.0人）
診療体制：非常勤医（全診療日）
- (2) 椎原診療所（月～木 患者数:11.0人）
診療体制：常勤医（全診療日）

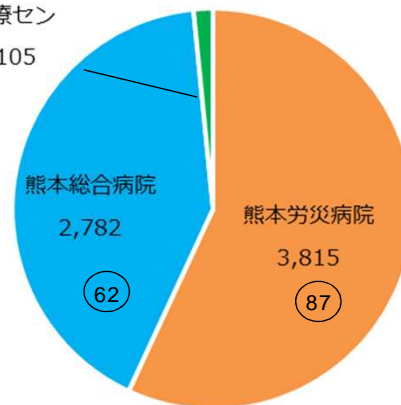
【圏域の特徴】

- 圏域面積714.72km²、医療機関数11病院・109診療所、医師数318人。
- 椎原診療所は常勤医が勤務、下岳診療所は横田医院から医師派遣を受けている。
- 熊本労災病院、熊本総合病院で9割以上の二次救急患者を受け入れている。

救急搬送車による搬送受入患者数（人）

（常勤医師数：(人)）

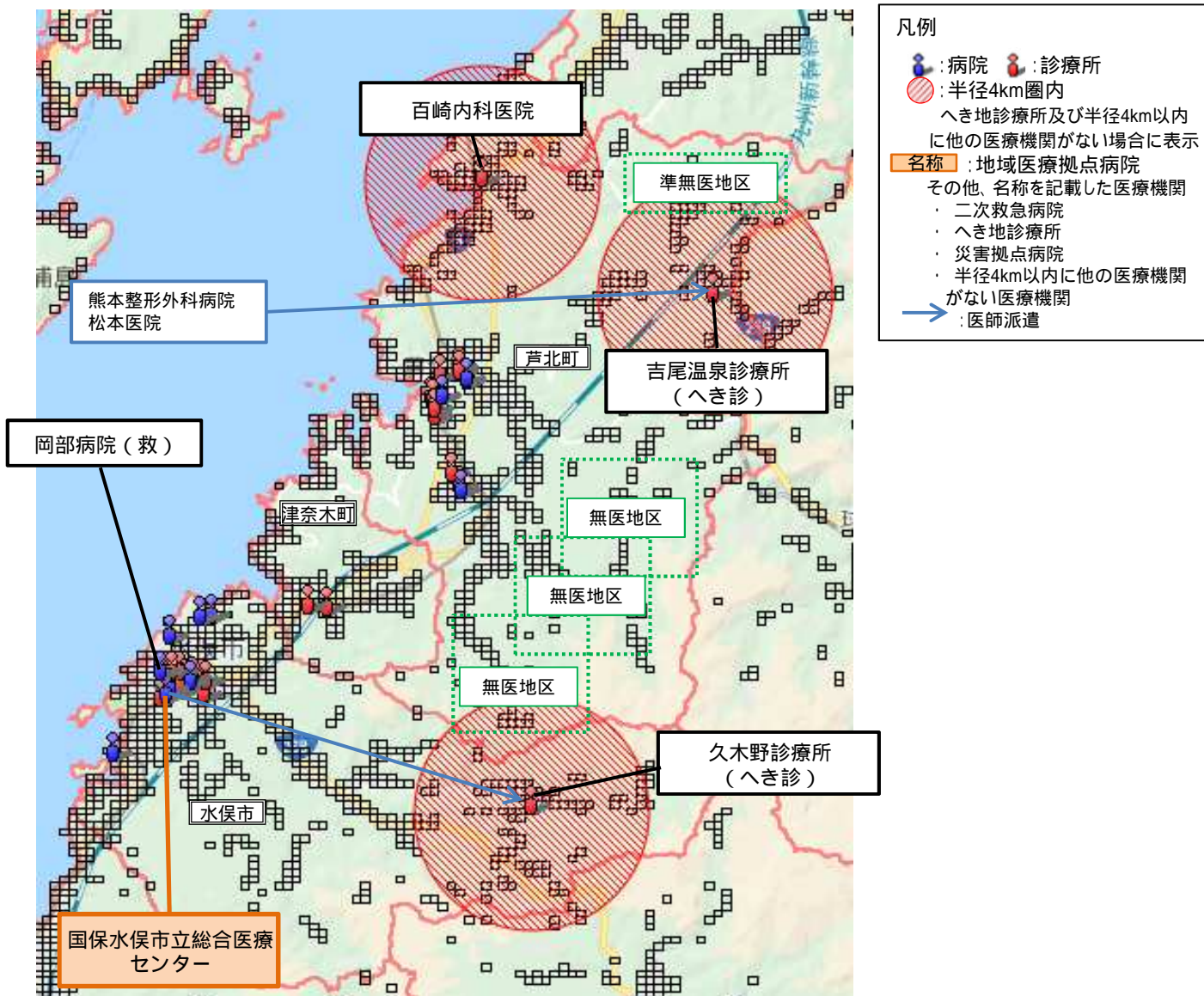
八代北部
地域医療セン
ター 105



計6,702人

患者数：H29.4月～H30.3月
（厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより）
常勤医師数：H30.7月現在
（H30病床機能報告より）

< 参考 > 各圏域の現状【芦北圏域】



< 参考 > 各圏域の現状【芦北圏域】

【基本情報】

人口 : 44,714人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
面積 : 431.36km²
医療機関数 : 11病院、31診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
医師数 : 136人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 国保水俣市立総合医療センター

【361床 (一般357床、感染症4床)】

医師数 : 常勤医49人

政策医療 : 救急、災害、周産期、小児、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、感染症

病床数 : H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
常勤医師数 : H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所 (曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より)

(1) 吉尾温泉診療所 (火、水PM 患者数:8.9人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

(2) 久木野診療所 (火AM、金AM 患者数:9.0人)

診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

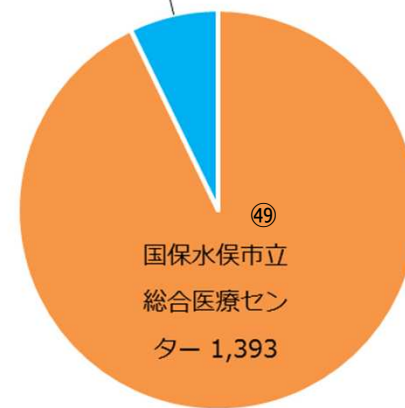
【圏域の特徴】

- ・ 圏域面積431.36km²、医療機関数11病院・31診療所、医師数136人。
- ・ へき地診療所 (2診療所) は他の医療機関からの医師派遣を受けている。
- ・ 国保水俣市立総合医療センターで二次救急患者の約9割を受け入れている。

救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: ④)

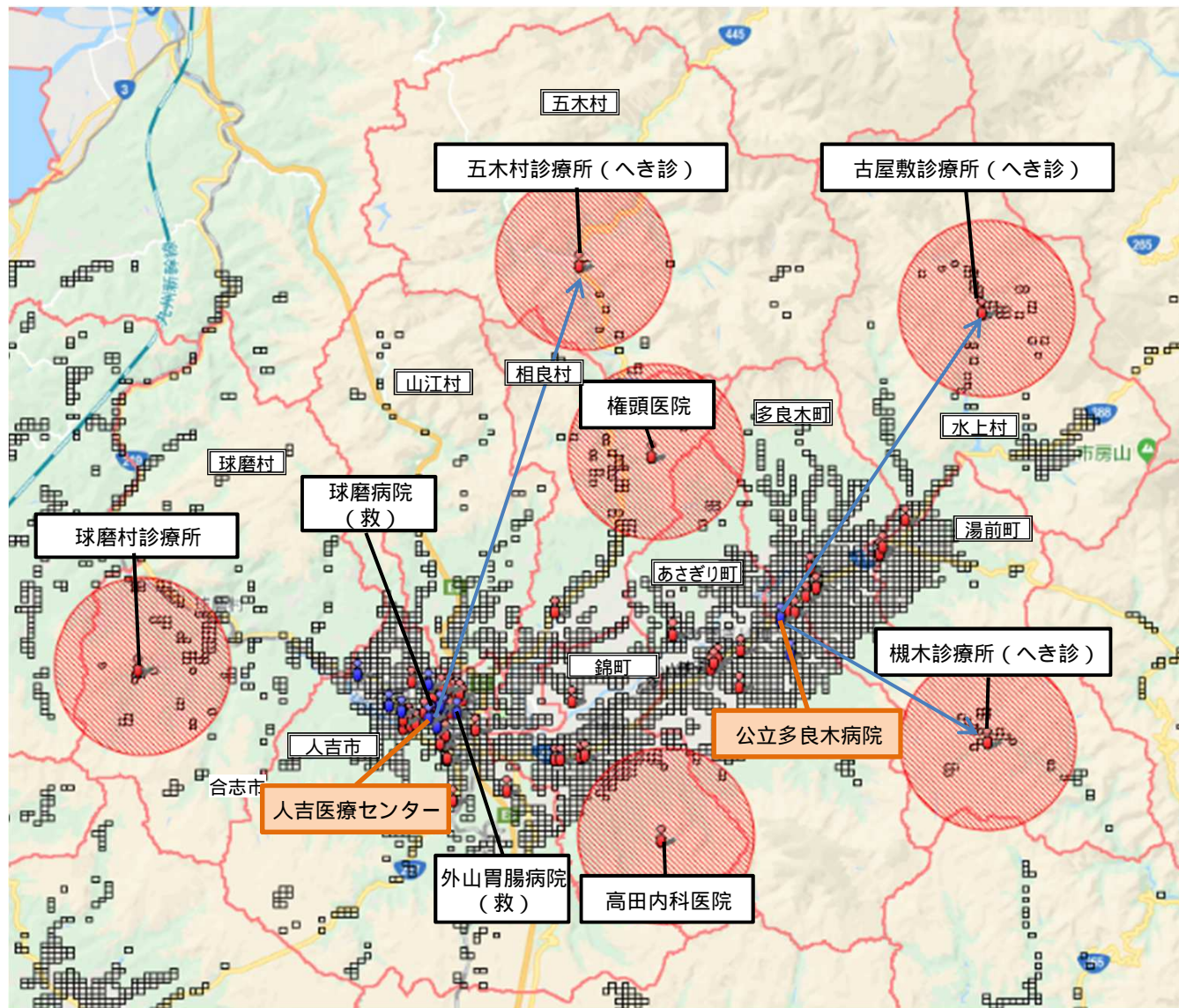
岡部病院 108



計1,501人

患者数 : H29.4月 ~ H30.3月
(厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
常勤医師数 : H30.7月現在
(H30病床機能報告より)

< 参考 > 各圏域の現状【球磨圏域】



凡例

- : 病院
- : 診療所
- : 半径4km圏内
- へき地診療所及び半径4km以内に他の医療機関がない場合に表示
- 名称** : 地域医療拠点病院
- その他、名称を記載した医療機関
 - ・ 二次救急病院
 - ・ へき地診療所
 - ・ 災害拠点病院
 - ・ 半径4km以内に他の医療機関がない医療機関
- : 医師派遣

< 参考 > 各圏域の現状【球磨圏域】

【基本情報】

人口 : 83,952人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
 面積 : 1536.57km²
 医療機関数 : 13病院、62診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧(県医療政策課作成)より)
 企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
 医師数 : 176人 (H28.12月現在。三師調査(医療施設従事医師数)より)

地域医療拠点病院

(1) 人吉医療センター【252床(一般248床、感染症4床)】

医師数: 常勤医53人

政策医療: 救急、災害、周産期、小児、がん、脳卒中、心疾患、糖尿病、感染症

(2) 公立多良木病院【183床(一般)】

医師数: 常勤医14人

政策医療: 救急、へき地

病床数: H31.4月現在。医療施設一覧(県医療政策課作成)より
 常勤医師数: H30.7月現在。H30病床機能報告より

へき地診療所(曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より)

(1) 槻木診療所(火PM、金PM(第1~4週)患者数:5.3人)

診療体制: 非常勤医(全診療日)

(2) 古屋敷診療所(月PM、水PM(第1~4週)患者数:2.0人)

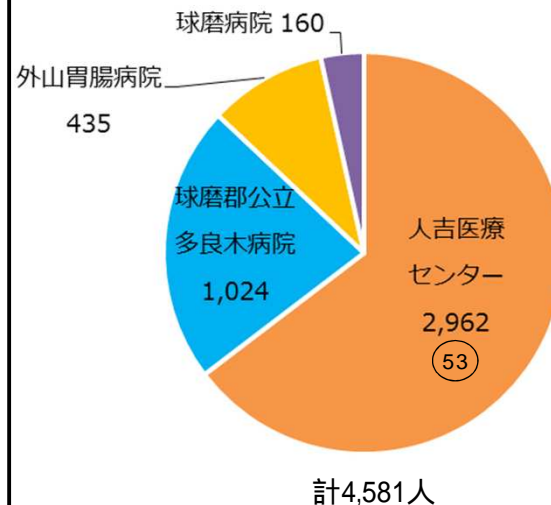
診療体制: 非常勤医(全診療日)

(3) 五木村診療所(月、火、木、金 患者数:34.0人)

診療体制: 非常勤医(全診療日)

救急搬送車による搬送受入患者数(人)

(常勤医師数: 53)

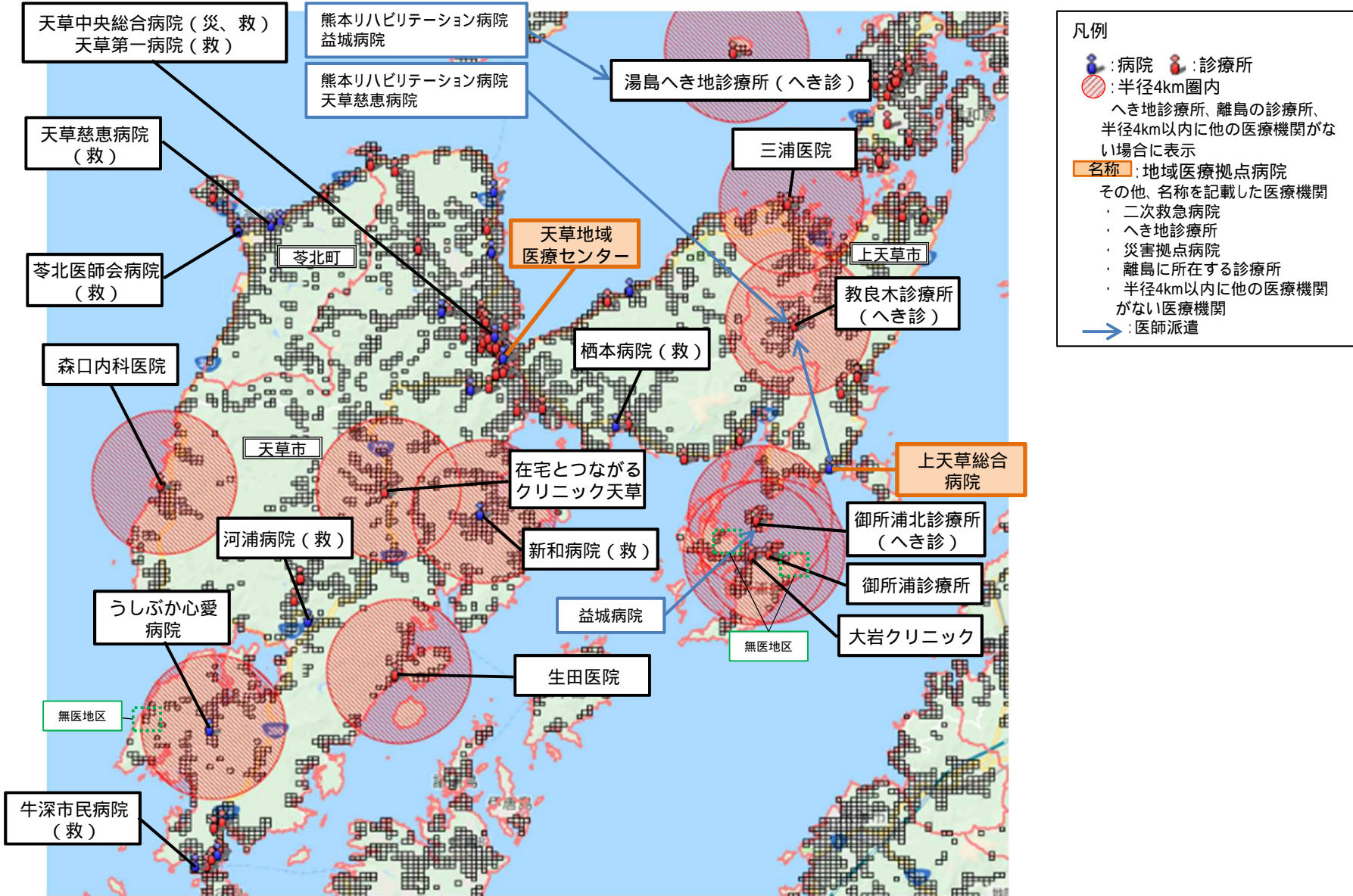


患者数: H29.4月~H30.3月
 (厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
 常勤医師数: H30.7月現在
 (H30病床機能報告より)

【圏域の特徴】

- 圏域面積1536.57km²、医療機関数13病院・62診療所、医師数176人。
- へき地診療所(3診療所)は他の医療機関からの医師派遣を受けている。
- 人吉医療センター、公立多良木病院で二次救急患者の約8割を受け入れている。

< 参考 > 各圏域の現状【天草圏域】



< 参考 > 各圏域の現状【天草圏域】

【基本情報】

人口 : 109,400人 (H31.4月現在。熊本県推計人口調査より)
 面積 : 878.35km²
 医療機関数 : 18病院、76診療所 (H31.4月現在。医療施設一覧 (県医療政策課作成) より)
 企業や介護老人保健施設等の施設内診療所及び健診センターを除く。
 医師数 : 231人 (H28.12月現在。三師調査 (医療施設従事医師数) より)

地域医療拠点病院

(1) 上天草総合病院【195床 (一般149床、療養46床)】

医師数 : 常勤医13人

政策医療 : 救急、災害、へき地

(2) 天草地域医療センター【210床 (一般)】

医師数 : 常勤医32人

政策医療 : 救急、周産期、小児、がん、
脳卒中、心疾患、糖尿病

病床数 : H31.4月現在。
 医療施設一覧 (県医療政策課作成) より
 常勤医師数 : H30.7月現在。
 H30病床機能報告より

へき地診療所 (曜日は診療日、患者数はH28年度の1日当たり。第7次熊本県保健医療計画より)

(1) 湯島へき地診療所 (月～金 (水は第3週のみ) 患者数:20.0人)

診療体制 : 常勤医 (水以外)、非常勤 (水)

(2) 教良木診療所 (月～水、金のAM、木 患者数17.3人)

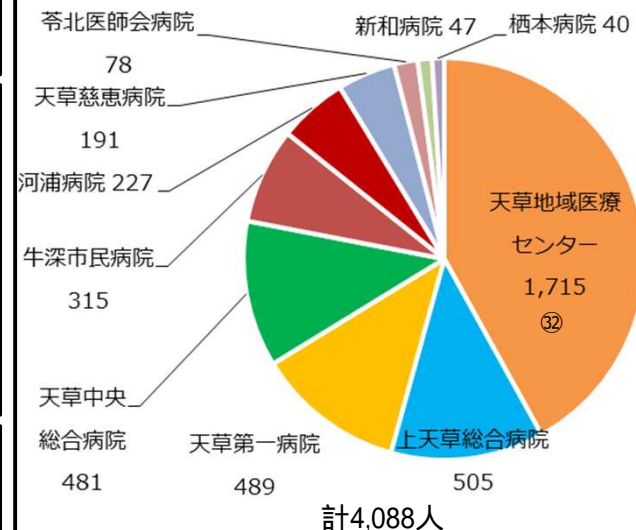
診療体制 : 非常勤医 (全診療日)

(3) 御所浦北診療所 (火PM、金 (AMは奇数月第3週のみ) 患者数23.0人)

診療体制 : 常勤医 (火PM、金PM) 非常勤医 (金AM)

救急搬送車による搬送受入患者数 (人)

(常勤医師数: ㊤)



患者数 : H29.4月～H30.3月
 (厚生労働省 救急医療提供体制の現況調べより)
 常勤医師数 : H30.7月現在
 (H30病床機能報告より)

【圏域の特徴】

- 圏域面積878.35km²、医療機関数18病院・76診療所、医師数231人。
- へき地診療所 (3診療所) は、他の医療機関からの医師派遣を受けている。
- 10の病院で二次救急患者を受け入れている。